



---

## Initiation Leçon2-1 (入門 2-1)

---

Règle de prononciation

(フランス語の発音のルール)



フランス語を発音する際に、特に気を付けたい発音をまとめています。細かい発音ルールは、入門 3 で勉強しましょう。

## Partie 1 ~ Règle de prononciation ( フランス語の発音のルール ) ~

フランス語を発音するときは、日本語よりも口をしっかりと大きく動かして発音をします。

入門 2-1 では、特に気を付けたい「読み方のルール」と「フランス語らしい特徴的な発音」を学習します。

細かいルールは入門 3 で学習するので、自分で読めなくても大丈夫です。

講師に続いて繰り返し練習することで徐々に覚えていきましょう。

フランス語の発音の特徴
<b>hは読まないこと</b>
hはつづりにあっても発音されません。語頭にある場合も次の母音から、語中にある場合も無視されます。
例: ★1hôtel(ホテル)、★2hier(昨日)、★3homme(男性)、★4méthode(方法)
<b>[r]はのどの奥で発音すること</b>
フランス語の[r]は、舌先を下の歯の裏に軽くつけ、ラ行よりもハ行に近い音でのどから強く出したような(のどの奥でうがいをするような)音です。
例: ★5lire(読む)、★6rouge(赤い)、★7verbe(動詞)、★8rôle(役割)、★9attendre(待つ)
<b>鼻母音</b>
口と鼻の両方から息を抜くように発音します。
例: ★10bon(良い)、★11bonbon(キャンディー)、★12attention(注意)、 ★13parents(両親)、★14ensemble(一緒に)
<b>語末の子音字は発音しない場合が多い</b>
単語の最後にくる子音字は発音しないことが多いです。
例: ★15Japonais(日本人・日本人男性)、★16vert(緑色)、★17jus(ジュース)、★18heureux(幸せな) ※ただし、発音するものもあります。 特に、c・f・l・q・r は発音するものが多いです。辞書などで確認しながら覚えていきましょう。 例: ★19chef(チーフ)、★20avec(～と一緒に)
<b>語末の e は発音が異なる</b>
単語の最後に来る e はとても弱く発音されます。(ほぼ無音です)。但し、「é」は e とは異なる文字ですので、語末でも発音されます。
例: ★21Japonaise(日本人女性)、★22Septembre(9月)
<b>【リエゾン・アンシェヌマン・エリジョン】</b>
複数の単語のつながりに関する 3 つのルールです。フランス語の音の滑らかさを出すうえで重要な働きをしています。他の章を含めてたくさん発音していくことで覚えていきましょう。
<b>liaison[リエゾン]</b>
発音されない子音字で終わる単語の次に母音または無音の h で始まる単語がくる場合、発音されない子音字を母音字と一緒に発音することです。
例: ★23en hiver(冬に)、★24trois heures(3時間)、★25les États-Unis(アメリカ合衆国)、 ★26un hôpital(病院)

### enchaînement[アンシェヌマン]

発音される子音字で終わる単語の次に母音または無音の h で始まる単語が来る場合、子音字と母音字を一緒に発音することです。

例: ★27 une idée(ひとつの考え)、★28 une heure(一時間)、★29 sac à main(ハンドバッグ)

### élision[エリズイオン]

母音字 a、e、i で終わるいくつかの単語の次に母音字または無音のhで始まる単語がくる場合、前の母音字がアポストロフ(')により省略されて、2語がつながることです。

例: la école→★30 l'école(学校)、le hôpital→★31 l'hôpital(病院)、  
Je te aime→★32 Je t'aime(I love you)、le arc-en-ciel→★33 l'arc-en-ciel(虹)